



朝の冷えた空気が、気持ち新たに身も心も引き締めてくれるような新年のスタート。本年もどうぞよろしくお願いいたします。
つくし組も残り 3 ヶ月…。最近、みんな大好き『だるまさんシリーズ』の表現遊びをしています。だるまさんの帽子を被り、保育者と一緒に「だーるまーさんーが！」と言ってみたり、身体を動かしてみたり…様々な表現方法で楽しんでいます。可愛らしい子どもたちの日常の姿を撮った DVD も楽しみにしててください♪

そんなつくし組には、パズルブームもやってきました☆子ども自身がやりたいパズルを選び、型はめやジグソーパズル等集中して取り組む姿が見られます。難しく出来ない時は「できない🍌」と一言。すると、横に来て一緒に手伝おうとする子や心配そうに見つめる子も…♡お友達同士のやり取りも日に日に増してきています。そして、完成した時にはみんな拍手したり「かんせー!!」と大きな声で言ったりと大盛り上がりです。

今月の目標

- ・寒い日でも積極的に屋外で活動し、霜柱や氷など冬の自然物に親しむ。
- ・生活リズムを整え、健康的に過ごす。



選択する力



10 月末頃からおやつの際、子ども一人ひとりに食べるお菓子の量(多い or 少ない)を選んでもらっています。今では、子どもたちの方から「いっぱい食べる」と言っただけの方を選んだり、食欲に合わせて少ない方を選んだりする姿が見られるようになってきました。

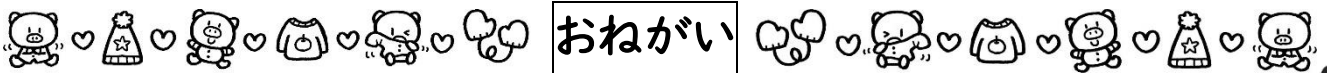
当園で取り入れている見守る保育の考え方の中に、「選択制保育」という特徴があります。それは、乳児の頃から『大人に与えられたものをそのままやる』のではなく、『子ども自身が物事を自分で選択する』という事を一つ一つ積み重ねていくと、幼児になった時に自分の意志で考え、責任を取れるようになっていきます。それが、我慢する事・人の話を聞く事・自己を抑制しようとする気持ちへと繋がっていくそうです。

実際に、着替えを嫌がっている子に対して、「着替えの時間だからこれに着替えて」とこちらが用意したものを渡しても断固として拒まれてしまう事がありました。そんな時に「どっちのお洋服を着る?」と着替える服を選択してもらおうと、「こっち着る!」と自分で選び、進んで着替える事が出来ました。そんな声掛け一つで、子どもの意欲は変わるのだなと改めて実感しました。

是非、ご家庭でも小さな事からお子様を選択してもらう機会を設けてみてはいかがでしょうか。

今月のうた

- ♪コンコンクシャンのうた
- ♪ゆき



おねがい

○すべての持ち物に記名をお願いします!

最近子どもたちは、エプロンやコップを自分で出して用意をしたり、着替えの際には自分で洋服を準備したりしています。持ち物に記名がないと入れ違いや紛失の原因にもなりますので、必ずすべての持ち物に分かりやすく記名をしていただきますようお願い致します。



○爪を短く整えて下さい!

お友だち同士の関わりが増えてきたつくし組。爪が伸びていると、遊んでいる時に故意でなくてもお友だちを傷つけてしまったり、引っかけて割れたりなど怪我の原因にもなります。また、汚れもたまりやすく、菌が繁殖してしまう可能性もあります。子どもの小さい爪を切るのはとても大変だと思いますが、こまめに確認して頂けると助かります。

爪切りのポイント⇒

横に真っ直ぐ切る

・角はひっかからないように滑らかに

・爪の先端と指の先端が同じ高さ

